



一般社団法人長崎県ビルメンテナンス協会

会 長 原 田 展 也 殿

長崎労働基準監督署長



ビルメンテナンス業における労働災害防止について（協力依頼）

時下 ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、日頃より厚生労働行政の推進にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

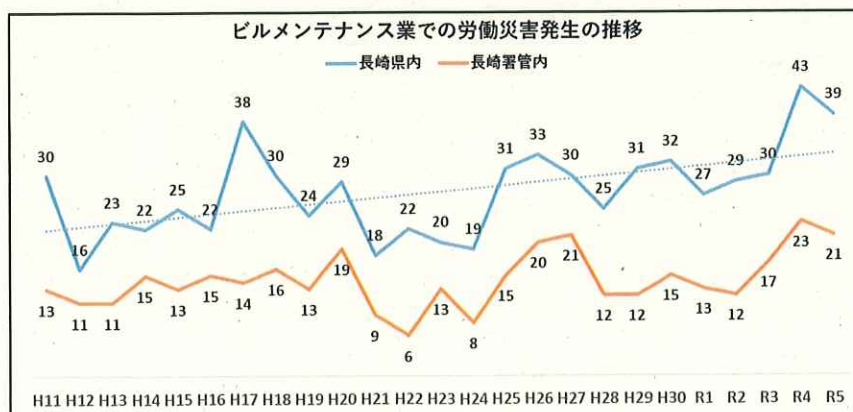
さて、県内の新型コロナウイルス感染症による労働災害を除く労働災害（以下、同じ）の発生状況につきましては、本年 11 月末現在において 1,418 人と昨年同時期と比して 89 人増（6.7%増）となり、長崎労働基準監督署管内においても本年 11 月末現在 550 人、昨年同時期と比して 18 人増（3.4%増）と増加傾向となっています。

また、ビルメンテナンス業での労働災害については、本年 11 月末現在、県内において 46 人、昨年同時期と比して 12 人増（35%増）、長崎労働基準監督署管内においては、本年 11 月末現在 31 人、昨年同時期と比して 8 人増とビルメンテナンス業においても増加している状況にあります。

本年の労働災害発生件数は、近年のビルメンテナンス業における労働災害の発生状況と比較すると、最も多発している状況であり、労働災害の減少に向けた取り組みが必要な状態となっております。（下グラフ参照）

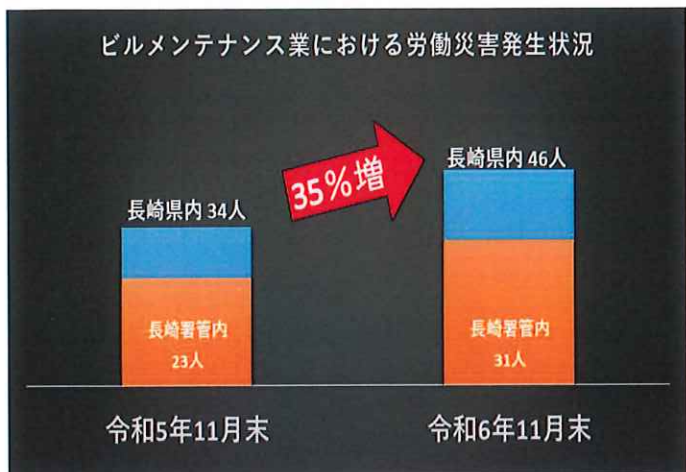
つきましては、事業主と労働者が「安全第一」の基本理念に立ち返り、労働安全衛生意識を高く保ち一丸となって労働災害防止に努めていただくため、貴会会員の皆様に対しまして、一層の労働災害防止の推進につきまして、別添「ビルメンテナンス業で労働災害が多発しています」のリーフレットを活用するなどして呼びかけを図っていただきますようご協力をお願いいたします。

なお、大変お手数ですが貴会として実施された取り組みにつきましては、1 月末日を目途に当署あて別紙（任意様式でも可）によりご報告いただきますよう併せてお願いいたします。



ビルメンテナンス業の皆さまへ

ビルメンテナンス業で 労働災害が多発しています



ビルメンテナンス業での
労働災害が**増加!**

昨年同時期より

12人(35%)増
(長崎監督署管内でも増加)



通路や階段での「転倒」災害が多発しています。

労働災害が発生する前に**事前対策**を講じましょう!



厚生労働省 長崎労働局 長崎労働基準監督署

安全心得

油断一瞬 怪我一生

一、ストレッチ体操で怪我予防！

- 作業前の体操で、体をほぐし、血流を良くしましょう
- ビルメン体操で転倒予防

一、足元確認 昇降時は特に注意！

- 足元の確認により、床面での躓き・滑りを防止
- 階段や脚立の昇降の際は、特に注意！

一、作業にあった履物着用！

- 滑り防止（耐滑性）
- 躓き防止（トゥスプリングの高さ）
- 防水（不浸透性）
- 化学防護（耐薬品性・耐油性）
- 安全靴（足先保護）

一、危険を予知して先取り安全！

リスクアセスメント、危険予知活動で作業に潜む危険を事前に察知



厚生労働省 長崎労働局 長崎労働基準監督署

長崎に無災害の輪を広げよう！